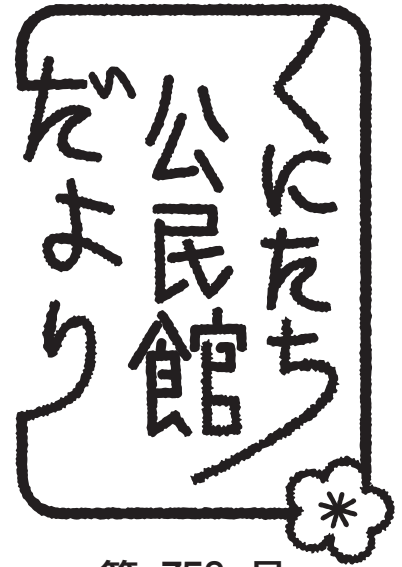


# つどい、まなび、つながる —公民館をご利用ください—

公民館は市民の文化活動や学習、仲間づくりなどのための学習施設です。会場や図書室の利用、講座への参加などを通してさまざまな学びを広げることができます。会場の利用や講座への参加は無料です。講座へ参加する際、手話通訳が必要な方は、事前に公民館へお問合せください。



第 758 号

2023年 4月 5日

(令和 5年)

「くくにたち公民館だより」  
ホームページの QR コード ▶

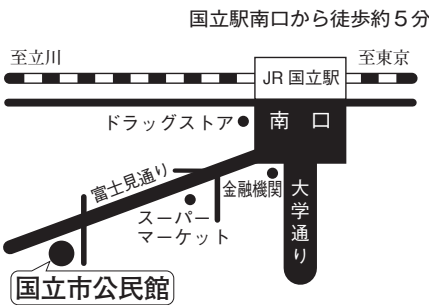


## 公民館の催し

講座やイベントなど、公民館が主催する事業は「公民館だより」やホームページ等でお知らせしています。「図書室のつどい」や「公民館映画会」など、さまざまな催しを実施していますので、ぜひご参加ください。



講座等のチラシを公民館の前に掲示しています！



公民館では毎月さまざまな講座を実施しています。

## 会場

公民館には、市民によるグループ活動の場として無料で利用できる8つの会場があります。また、市民交流ロビーでは、グループ活動の展示をすることもできます。公民館の会場を利用できるのは、主に市内在住、在勤、在学の方で構成される、3名以上の自主的な活動を行うグループ・団体です。個人が主催するもの、指導者が生徒を集める教室や、営利に関わる活動等では利用できません。

## 備品

公民館でのグループ活動で使うCDラジカセ(申込不要)の他に、プロジェクター、液晶モニター、DVDプレイヤー、テレビモニター等(要申込)を貸出ししています。印刷機は、市内のグループ活動などの資料に利用できます。紙は持ち込みとなります。インク代等の実費がかかります。

公民館の各会場及び敷地内は喫煙・飲酒禁止です。また、調理ができるのは実習室のみ、音を出せるのは、ホールと音楽室のみです。使用後の机等の備品は必ず原状復帰してください。グループ活動の際、地下1階や3階にある給湯室を利用することができます。ただし、茶葉や布巾は各グループで持ってきてください。ごみは各自でお持ち帰りください。

公民館ご来館の際のご案内(新型コロナウイルス感染症対策) 令和5年3月13日以降、マスクの着用は、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本となりました。但し、高齢者など重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、こまめな手洗いや各部屋の換気等は継続し、大勢の方が参加する会場調整会、講座などの場面では、今後もマスクの着用を推奨します。また、検温・手指消毒については、正面及び裏玄関に検温器付自動消毒液ポンプを設置していますので、ご利用ください。

会場使用にあたっては、電話で空き状況の確認や仮予約ができます。また、限られた会場をより有効に活用できるように、双方の利用時間の調整を行う会場調整会を、市民の方々の協力のもと、毎月開催しています。

会場調整会の詳細は、公民館にある案内またはホームページをご覧ください。

※会場調整会については、8ページをご覧ください。



ホール(定員85名)ピアノもあります。

## どなたでも利用できます

### 1階 市民交流ロビー

グループの集まりの前後や合間に休憩したり、壁面をグループの展示会などに利用することができます。



公民館ではミニが使えます。日頃の学習活動等でご活用ください。



不定期で「SPACE ☆くにスタ」という自習スペースを設けています。



### 図書室



図書室には約2万5千冊の本と、50種類ほどの日本語・外国語の新聞、雑誌があります。公民館活動、市民活動の資料室としての役割を持っています。開室時間中は自由に読むことができ、国立市内在住、在勤、在学者および国分寺・府中・立川・日野市民は借りることもできます(市外の方は書籍の取り寄せやリクエストはできません)。

初めて借りる方は、住所や在学・在勤を確認できる公的証明書をお持ちください。図書利用カードは市内の図書館と共通で使えます。

開室時間 火、木、金、日、祝日…朝9時～夕5時  
水、土…朝9時～夜8時

休室日 毎週月曜日と年末年始、蔵書点検期間



地域資料や新聞・雑誌の閲覧ができます。



2階にもたくさん本があります。講座参考図書コーナーもあります。

## 今年度の公民館講座が始まります!

### 4月

- 8日(土) 朝 多文化共生事業 『台湾生まれ 日本語育ち』
- 20日(木) 夜～ 文化祭実行委員会

### 5月

- 9日(火) 朝～ 生活のための日本語講座
- 10日(水) 朝～ シルバー学習室
- 11日(木) 夜～ くにたちブッククラブ
- 13日(土) 昼～ しょうがいしゃ青年教室
- 20日(土) 昼 図書室のつどい 『琉球切手を旅する』

- 25日(木) 朝～ 女性のライフデザイン
- 27日(土) 昼～ からだであそぼう ～のびのびとうごくワークショップ～

※各講座の詳細は3ページ以降をご覧ください。



ホームページでも講座情報を掲載しています。ご不明の点はお問合せください。



公民館 ☎ (572) 5141

講座情報▲



## 記憶の欠片をひろい集めて

この講座では、参加者それぞれの作品を読んだ感想や講師のお話を聞いて、「読み」を深めます。今年度のブッククラブでは、「何の意味もないように見えていても、必要な出来事である（あった）」というありきたりな物語にはおさまらない、解釈をすり抜けてしまうような作品を選んでいきます。ただそこにある（あった）出来事の欠片をひろい集めることで、見えてくる風景とは、一人ひとりに違った景色が見えてくる、読書を通してそんな体験がきつとできるはずです。穏やかな雰囲気のお会ですので、どなたでもお気軽にご参加ください。

月 日	作 品	講 師
5 / 11 (木)	藤野可織 『ドレス』 (河出文庫)	山岸 郁子 (日本大学・日本近代文学)
6 / 8 (木)	山田詠美 『ファーストクラッシュ』 (文春文庫)	榎本 正樹 (文芸評論家・現代日本文学)
7 / 13 (木)	佐藤泰志 『きみの鳥はうたえる』 (河出文庫)	大木 志門 (東海大学・日本近代文学)
9 / 21 (木)	川越宗一 『熱源』 (文春文庫)	内藤 千珠子 (大妻女子大学・近現代日本語文学)
10 / 12 (木)	村上春樹 『女のいない男たち』 (文春文庫)	深津 謙一郎 (共立女子大学・日本近代文学)
※11月(木)	今村夏子 『むらさぎのスカートの女』 (朝日文庫)	佐藤 泉 (青山学院大学・日本近代文学)
※12月(木)	安部公房 『箱男』 (新潮文庫)	大野 亮司 (亜細亜大学・日本近代文学)
1 / 11 (木)	小川洋子 『約束された移動』 (河出文庫)	小平 麻衣子 (慶應義塾大学・日本近代文学)

と き 夜7時半～9時半  
と ころ 公民館 地下ホール 定員 30名  
申 込 先 4月13日(木)朝9時～ 公民館 ☎ (572) 5141

※11・12月は、市民文化祭の日にちが決定次第お知らせします。

## 第68回く に たち 市 民 文 化 祭 参 加 団 体 募 集 ! 第1回実行委員会のお知らせ


毎年秋に行われる『く に たち 市 民 文 化 祭』に向けて、今年度も実行委員会を立ち上げて準備をしていきます。第1回の実行委員会では、文化祭の実施や方針についての話し合いを踏まえ、発表の日時や場所を決めます。文化祭は、美術、音楽、伝統文化、芸能など、日ごろのグループ活動の成果を発表する場です。文化を通じて交流し、仲間の輪を広げてみませんか。文化祭を盛り上げ、地域での豊かな文化を育むために、多くのグループの参加をお待ちしています。

【第1回 文化祭実行委員会】  
と き 4月20日(木) 夜7時～  
と ころ 公民館 地下ホール  
問 合 先 公民館 ☎ (572) 5141  
✉ sec\_kominkan@city.kunitachi.lg.jp  
申 込 み 団体の代表者は、4月19日(水)夕5時までに参加予定希望票(エントリーシート)をメール・郵送・持ち込みのいずれかで、公民館に提出してください。用紙は右上QRコードよりダウンロード、または公民館2階事務室にてお渡しします。



※参加予定団体が多い場合は、あらかじめ事務局で日程を調整します。  
※団体の代表者は実行委員会に毎回出席してください。(全4回開催予定)  
※初めて参加を希望する団体は、4月18日(火)夕5時までに公民館に電話もしくはメールにてご連絡ください。文化祭参加に関する一連の流れをご説明させていただきます。

# 生活のための 日本語講座



生活に必要な日本語を学びます。自分の日本語のレベルに合わせて勉強できます。市内に住んでいる小さな子どものいる方は、子どもをあずけて勉強できます。  
 詳しいことは公民館までお問合せください。  
 公民館 ☎042 (572) 5141

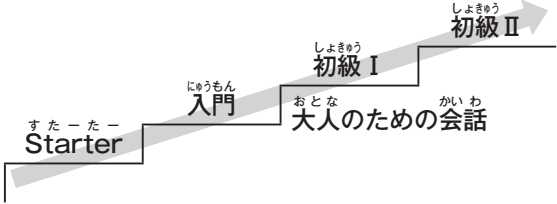
曜日 時間	火曜日 10:00~11:30	火曜日 10:00~11:30	※火曜日・夜 18:30~20:00	水曜日 10:00~11:30	水曜日 10:00~11:30	木曜日 10:00~11:30	木曜日 10:00~11:30
レベル	入門	初級Ⅱ	大人のための 会話	すたーたー Starter	初級Ⅰ	入門	初級Ⅱ
対象	ひらがなが読める方	テキスト『みんなの日本語初級Ⅰ』が終わった方	日常会話を学びたい方	ひらがなからはじめます	ひらがなの読み書きができる方	ひらがなが読める方	テキスト『みんなの日本語初級Ⅱ』の35課まで終わった方
講師	森 恵子 ともなり 友成 ひさえ 久恵	かわむら ふたば 河村 双葉	おおの ひろこ ほか 大野 宏子 他	ていらん けいこ ディラン 恵子	もり けいこ 森 恵子	もり けいこ 森 恵子 ともなり 友成 ひさえ 久恵	おおの ひろこ 大野 宏子
開始日	5月9日～	5月9日～	5月9日～	5月10日～	5月10日～	5月11日～	5月11日～

★各曜日の午前の講座終了後と土曜日の午前10時から、ボランティアによる会話練習のサポートがあります。  
 ※「大人のための会話」は2週間に1回実施します。

公民館 定員 各コースとも15人くらい  
 テキスト代 2,500円くらい  
 公民館 2階窓口で申し込んでください。  
 火～金曜日 9:00a.m. - 5:00p.m. (祝日を除く)

## レベルの目安

右にいくほど難しくなります。



**Japanese classes for daily life**  
 From 9May 2023, new semester will start.  
 If you would like to join this program or for more information, please call Kominkan or come to the office (2nd floor) . ☎042 (572) 5141  
 For inquiries : Tuesday to Friday, 9:00~17:00

在公民館举办的日常日语讲座将于2023/5/9开始新学期。想参加讲座或了解更多资讯，请来公民馆或前往公民馆办公室（2楼）。☎042 (572) 5141 咨询电话：星期二～星期五 9:00～17:00

생활을 위한 일본어 강좌  
 2023년 5월 9일부터, 일본어 강좌를 시작합니다.  
 참가하시고 싶은 분, 자세한 내용을 알고 싶은 분은 공민관으로 전화를 하시거나, 2층 사무실로 오셔서 문의 바랍니다. ☎042 (572) 5141  
 문의: 화요일～금요일 9:00～17:00



←日本語講座の様子



各曜日の講座終了後や、土曜日  
 は地域のボランティアスタッフ  
 との会話を楽しめます →

## 外国からきたみなさんのための にほんごサロン

いま国立で生活している外国からきたみなさん、  
 みんなで話しながら交流しませんか。

「ゴミってどうやって捨てればいいの?」、「子どもが学校からもらってくるお便りが読めない」、「生活の情報がほしい」、「友達がほしい!」など、悩みや疑問を話してみましょ。小さなお子さんがいる方は、ぜひ一緒に参加してください。  
 ＊サロンとは……交流の場、会話を楽しむ場を意味します。



←昨年度のにほんごサロンの様子。

とき 月1回 おおむね第3金曜日、10:00-12:00a.m.  
 ところ 公民館 3階講座室など  
 申込・問合せ先 公民館☎042(572)5141  
 協力: KUNIBO (くにたち地域外国人のための防災連絡会)

# しょうがいしゃ青年教室

しょうがいしゃ青年教室は、しょうがいのある若者とない若者が共に活動して、お互いに学び合う場をつくることを目的とした青年教育事業です。一緒に活動するメンバーを募集します。

右記の6つのコースごとに、年に6～9回程度活動します。いずれか1つのコースを選んで応募してください。

また、全体でのイベント（BBQやクリスマス会など）も季節ごとに開催しており、希望に応じて参加できます。

**期間** 5月～来年2月（一部3月まで）。月1～2回程度

**対象** 市内在住・在学・在勤の学校卒業後～30歳くらいまでの「しょうがいしゃ手帳」を持つ方

**申込先** 4月12日（水）までの朝9時～夕5時の間に電話で担当までご連絡ください（※後日面談有り）。

公民館 ☎（572）5141

※コースにはそれぞれ定員がありますので、ご希望にそえない場合もあります。ご了承ください。



「みんなでクワイ狩り」 Y Y W



「白熱の新聞紙チャンバラ」スポーツ

〈身体表現ワークショップ〉

## からだであそぼう

—のびのびとうごくワークショップ—

のびのびとからだを動かして、自分を表現してみませんか？ まずは深呼吸をしてからだをほぐし、音楽やもの、いっしょに参加するメンバーのからだなど、毎回、いろいろなヒントを使って楽しみながら自分のイメージを豊かに表現していきます。

こころもからだも柔らかくして自分の可能性を開放し、仲間と楽しく作品を創りましょう。講座の最後には、しょうがいしゃ青年教室のクリスマス会で作品を発表します。

ファシリテーター 大川 あじさい

〈プロフィール〉アーティスト。演劇・ダンス・絵画作品など発表。ジャンルにとらわれない独自の表現を模索・活動中。「喫茶わいがや」元スタッフ。

**とき** 全8回。5月27日、6月24日、7月22日、9月23日、10月28日、11月25日、12月9日、10日（発表会）すべて（土）昼2時～4時

**ところ** 公民館 地下ホール（場合により講座室）

**対象** 身体を使って表現すること、しょうがいがある人と一緒に舞台をつくることに興味がある方。年齢・国籍・性別・しょうがいの有無は問いません。※しょうがいのある方は、後日面談の場合あり。保護者の方や、ヘルパーさんの参加も歓迎！

**定員** 12名（申込先着順）

**申込先** 4月7日（金）朝9時～5月12日（金）夕5時  
公民館 ☎（572）5141

コース	活動予定日	内容
スポーツ	第1 土曜日 昼2時～4時	市内体育館などで様々なスポーツに挑戦します。昨年度はドッジビーやソフトボールを行いました。
クラフト	第4 土曜日 朝10時半～12時	毎回オリジナルの工芸やアート作品を作ります。昨年度は粘土細工や、木工作品づくりなどをしました。
料理	隔月第3 土曜日 夕4時半～7時	色々な料理に挑戦します。昨年度はハンバーガーやカレーなどを作りました。
リトミック	隔月第2 土曜日 さくら：朝10時半～12時 いちよう：昼2時～4時	さくら・いちようの2コースに分かれて活動します。音楽のリズムに合わせて身体を動かしたり、歌ったりします。
Y Y W	基本日曜日の午後（皆で相談して決めます）	一人ではやらないことを皆で企画して楽しいときを過ごす講座。昨年度は花火やクワイ狩りに出かけるなどをしました。
喫茶実習	開店時と希望日時を調整して日程を決めます。	公民館内の「喫茶わいがや」でコーヒーを淹れるなど喫茶体験をします。

## しょうがいしゃ青年教室&喫茶わいがや ボランティア随時募集中

「しょうがいしゃ青年教室」と「喫茶わいがや」は、しょうがいのある・なしに関わらず若者たちが一緒に楽しみ、学び合うことを目指した活動です。

しょうがいしゃ青年教室のボランティアは、活動の企画・運営をスタッフ同士や職員と協力しながら行います。喫茶わいがやでは、しょうがいのある方とともにコーヒーを淹れたりお菓子を作ったりと喫茶活動を行います。ボランティアの経験がなくても、月1回からの参加でも大丈夫！

公民館で、あなたの世界を広げてみませんか？ ぜひお気軽にお問合せください。



**ところ** 公民館内  
喫茶わいがや、青年室ほか  
**対象** 高校生～30代くらいまで

**申込・問合せ先**

公民館 ☎（572）5141

☒ sec\_kominkan@city.kunitachi.lg.jp

「ハンドドリップの  
コーヒーをどうぞ」



# 女性のライフデザイン

〈女性の生き方を考える講座〉

保育付  
講座

人生では、様々な選択や意思決定が必要です。育児や介護、パートナーや家族関係、仕事や将来について悩む人が少なくありません。悩むのは「こう生きたい」という希望や目標が、様々な理由で揺れているからかもしれません。

自分はどのような人生や生活を望んでいるのか、それを実現するにはどうしたらいいのか、具体的に考えてみませんか。同じ地域に暮らす女性たちと一緒に話し合うことで、現在、そして次のステージを見つめてみましょう。

なお、大人が学んでいる間、子どもを公民館保育室で過ごす仕組みがあります。保育室は、公民館で学ぶ大人の学びを支え、保育室で過ごす子どもにとってもより豊かな生活、成長の場となることを目指して運営しています。

〈取り上げるテーマ(予定)〉

- ・公民館と大人の学習
- ・子育てをめぐるジェンダー
- ・女性のライフコースを考える
- ・女性活躍の現状と課題
- ・これからの生き方を考える一働くことと生活すること
- ・地域で活動する一社会起業家編 など

コーディネーター **堀本 麻由子** (東洋大学)  
他ゲストトークの予定あり

とき 毎週木曜日、朝10時～12時。全10回。  
5月25日～9月14日  
(7月20日～8月31日は夏休み)

ところ 公民館 3階集会室

対象 女性(年齢不問) 定員 14名

申込先 4月7日(金)朝9時～ 公民館 ☎(572) 5141

**保育** 子ども定員10名(市内在住の方のみ、概ね生後6ヶ月～未就学児、申込先着順)。講座の申し込みと同時に申し込み。保育申込締切：4月28日(金)。保育室オリエンテーションを5月18日(木)朝10時から行いますので、おやつ代250円(全10回分)をご持参のうえ、お子さんと一緒に参加してください。



## シルバー学習室

—新たな発見と地域の仲間づくり—

1年間を通してさまざまなことを学びながら、同じ市内に暮らす仲間との交流を深めていく講座です。終了後には同窓会「心遊会」に参加して、サークル活動を続けることもできます。

春から新しいことに挑戦してみたい方、市内での仲間づくりをしたい方、ぜひご参加ください！

とき 5月10日～2月14日 毎週水曜日 朝10時～12時 ※水彩画のみ木曜日

ところ 公民館 地下ホールほか(料理は福祉会館)

対象 おおむね60歳以上の市内在住の方

定員 20名(年間を通して参加できる方)

申込先 4月12日(水)朝9時～ 公民館 ☎(572) 5141

《主な内容》\*全ての講座に参加していただきます

◆健康を考えた手軽な料理

高血圧や骨粗しょう症予防の食事などについて学びます。

講師 北川 みどり(管理栄養士)

◆くにたちの自然に目をむける(自然観察)

春と秋に市内を歩いて、自然の移り変わりを学びます。

講師 佐藤 節子(NPO国立市動物調査会)

◆地域を知る(地域探訪)

市内を歩きながら、地域の歴史や魅力を探ります。

講師 今村 和義(心遊会)

◆三原色で絵が描ける(水彩画入門)

初心者でも描きやすい「キミ子方式」で水彩画に挑戦します。

講師 松本 一郎(キミ子方式アートスクール)

◆音を楽しみながら体を動かす(リトミック)

「自分で自分の機嫌をとる」をモットーに、沢山の打楽器で心と身体をほぐします。

講師 坂本 真理(むらさき music ラボ)

◆くにたちの昔の暮らしを知り、時代を振り返る(歴史)

昔の道具や食事から、国立の歴史を学びます。

講師 佐伯 安子(くにたちの暮らしを記録する会)

◆その他懇談会など



緑のトンネルを抜けて散歩(矢川緑地)



三原色で青空を描きます



〈図書室のつどい〉  
琉球切手を旅する  
～米軍施政下沖縄の二十七年～

お話 与那原 恵 (ノンフィクション作家)

みなさんは「琉球切手」をご存じですか。終戦後、米軍施政下の沖縄では、本土や海外へ手紙を送るために、沖縄独自の琉球切手259種類が発行されました。その図柄は南国の植物や魚、文化財や工芸品、紅型模様など多岐にわたります。図柄の美しさや鮮やかさ、セント表示に目を奪われる琉球切手ですが、その背後には苦しい米軍施政下で生きる人々の希望も込められていました。

今回の図書室のつどいでは、沖縄にルーツをもつ著者の与那原さんをお招きし、灰燼に帰した沖縄戦終結後、郵政事業が再開された経緯、切手の図柄が描かれるまでの背景や、それを描いた美術家たちの肖像、本土復帰までの沖縄の暮らしや社会情勢等についてお話いただきます。琉球切手を通して見えてくる戦後沖縄史に耳を傾けてみませんか。

〈与那原さんの本〉表題作、『首里城への坂道—鎌倉芳太郎と近代沖縄の群像』、『赤星鉄馬消えた富豪』(いずれも中央公論新社)、『まれびとたちの沖縄』(小学館101新書)ほか。

とき 5月20日(土) 昼2時～4時  
ところ 公民館 地下ホール  
定員 60名(申込先着順)  
申込先 4月13日(木)朝9時～ 公民館☎(572) 5 1 4 1

高学年向け 費用 無料  
「小学生初心者水泳教室」参加者募集

とき 5月10日(水)・12日(金)・17日(水)・19日(金)・24日(水)・26日(金)・31日(水)・6月2日(金) 計8回 午後4時から6時まで  
ところ くにたち市民総合体育館 室内プール  
指導員 くにたちドル平の会  
対象・定員 市内在住・在学の小学4・5・6年生 計40名 (泳ぎの苦手なお子さんが対象です)  
※応募者多数の場合は抽選。  
申込 4月12日(水)(必着)までに、●くにたち市民総合体育館ホームページ(https://kuzaidan.or.jp/gym/) (ホームページは16時まで) または●はがきに①住所②氏名③ふりがな④年齢⑤性別⑥電話番号⑦学校⑧学年を明記の上、〒186-0003 国立市富士見台2-48-1 くにたち市民総合体育館「小学生初心者水泳教室」【高学年向け】係までお申し込みください。  
※申し込み1件につき1名、1アドレス。複数名の記載、記載漏れの場合は無効とします。  
※参加可否などは、申し込み締め切り後1週間をめどに連絡します。  
問合先 くにたち市民総合体育館☎(573) 4 1 1 1  
主催 (公財) くにたち文化・スポーツ振興財団  
共催 国立市教育委員会 教育部 生涯学習課

ひろば



(8ページにもあります)

俳句会「にわび会」

俳句を始めたい方、しばらくぶりに又俳句をやってみよう方、皆で意見を出し合いながら俳句を一生の友達にしませんか? 句会の見学も大歓迎です。

日時 毎月第2火曜日 昼1時  
場所 中一丁目集会所  
連絡先 尾崎(573) 0360

ソフトテニスへのお誘い

ウイークデーを中心に楽しい汗を流しています。日頃の運動不足とストレスを解消し一緒にテニスをしませんか。男女問わず経験者大歓迎です。国立スピカ

日時 毎週(火)谷保、(木)広場コート  
場所 市内の各テニスコート  
連絡先 金藤(571) 2896

くにたち市民合唱団員募集

モーツァルト・ハ短調ミサ(抜粋)の練習を4月から始めます。団員募集中です。久し振りにハマりませんか。月3回水曜夜6時半。練習会費用2千500円。

日時 4月12日・19日・26日  
場所 くにたち福祉会館大ホール  
連絡先 石原(575) 3923

数学を楽しむ集い(4月期)

点と線の関係を考える数学に基づいたパズルを楽しみましょう。数学の面白さがお分かりいただけます。どなたでも気軽にお越しください。参加の方は、お電話を。

日時 4月8日(土)22日(土)昼1時  
場所 公民館 集会室 講座室  
連絡先 山本(572) 1028

くにたち国際友好会WING

4月の国際理解講座は、モルドバ出身、ロシアで言語学博士、来日後アイヌ語の研究、現早大ロシア語講師のウジニン・エフゲーニーさんにお話をして頂きます。

日時 4月15日(土)夜7時～9時  
場所 公民館 講座室&Zoo m  
連絡先 西江(070) 7838

公民館運営審議会報告

3月14日(火)第34期第5回例会を開催。委員13名、館長、職員2名出席。傍聴人2名。  
○最初に、前回議事録の確認が行われた。

報告事項  
○公民館だより編集研究委員会、社会教育委員の会、社会教育学習会、東京都公民館連絡協議会について報告。社会教育学習会は、令和5年3月18日に「コロナ禍の公民館と私たち」みんなで話そう。これからの公民館」を開催。

確認事項  
議事録のホームページ公開について、事務局より説明、期内に再度検討することとした。

審議事項

○市長・教育長への要望書提出について継続審議。  
○社会教育委員推薦について、次期委員に矢野委員が再選された。  
○都公連総会(4月19日開催)の代議員の選出について2名決定。


委員研修  
○事務局より提案された「国立市における公民館職員の専門性や基本姿勢について」公民館職員として大切にしたいこと(案)に関する意見交換。来月も継続協議。  
○第34期国立市公民館運営審議会委員研修「くにたち公民館の歩みと特色について」大野副委員長から報告があった。

次回4月11日(火)夜7時15分から地下ホール。傍聴歓迎。  
(北村)



## ー6月(ロビー7月分) 会場調整会のお知らせー

※日程変更しています。ご注意ください。

申込書のポスト投入期間	4月1日(土) ~ 20日(木)
公用使用の貼り出し	4月4日(火)頃
予約の重なるのあった団体の掲示開始日(国上市 HP にも掲載)	4月22日(土) ▶重なり状況 
会場調整会	4月29日(土・祝)朝10時~

※会場調整会は朝10時までに受付を済ませてください。

# ひろば

(7ページにもあります)



### マインドフルネスを楽しむ会

アメリカの大企業でも取り入れられている瞑想法。アスリートや受験生の集中力アップ、自律神経の安定等効果があります。お気軽にご参加ください。参加費無料。

日時 4月16日(日)朝10時半~12時

場所 公民館 講座室

連絡先 酒井080(5880) 3095

### くにたち市民オーケストラ

第45回ファミリコンサート

チャイコフスキー「イタリヤ奇想曲」リムスキー・コルサコフ「スベイン奇想曲」ベートーヴェン「交響曲第7番 指揮 宮野谷義傑

日時 4月23日(日) 昼2時開演

場所 府中の森芸術劇場 無料

連絡先 事務局080(5445) 9292

### くにたち混声合唱団とさわ

公開練習を開催します。季節の歌やポップスなど、一緒に楽しく歌ってみませんか(参加無料)。新規会員登録中。毎週金曜日午後7時~公民館の隣で練習しています。

日時 4月16日(日)昼3時~4時半

場所 向陽ビル6階(公民館隣)

連絡先 高橋090(7194) 7426

### 「支援」について考える

スペースF学習会、「発達障害」って何ですか? No.3. 様々な困難に直面している子どもやその家族が安心できるような「支援」の在り方について、考えます。

日時 4月29日(土)昼1時~4時半

場所 公民館 地下ホール

連絡先 事務局(507) 4414

### \*「ひろば」欄投稿規定が6月号から変わります\*

市内の団体・グループ活動のお知らせの場です。

各団体に公平に「ひろば」欄紙面をご利用いただくために、同一団体につき「会員登録あるいはイベント案内のいずれでも3ヶ月に一回掲載できる」ルールに変更します(例えば、6月号に会員登録を載せた場合、9月号までは会員登録もイベント案内も掲載することができません)。会員登録につきましては、紙面の都合により翌月掲載となることがありますので、ご了承ください。

原稿の締切りは、掲載希望月の前月7日の午後5時です(7日が月曜日の場合は、翌日の8日まで)。イベント案内は、原則として掲載月の7日から翌月6日までのお知らせを掲載します。

公民館2階受付にある用紙にお書きください。

### 〈サークル訪問378〉

## アンサンブルりんのね

ヘルマンハープという楽器をご存じだろうか。ドイツの農場主、ヘルマン・フェーさんがしょうがいを持つ息子のために手作りした小型のハープで、一本指だけでも楽譜が読めなくても誰でもすぐに演奏できる。日本で紹介されたのは2004年、まだ歴史は新しい。

「アンサンブルりんのね」はこのヘルマンハープの癒しの音色で、人の心と心をつないで輪を広げてゆくことをモットーに活動しているグループである。

初めて聴くヘルマンハープの演奏への期待に胸を弾ませて音楽室のドアをノックした私を、指導者の林智子さんと5名の会員の皆さんが温かく迎えてくださった。最初に童謡の「ベチカ」など3曲の演奏を聴かせていただく。鈴のような優しい響きのハーモニイが何とも耳に心地よい。

林さんは兵庫県西宮市在住の時にこの楽器と出会い、癒しの音色に魅せられていつの間にか教える立場になっていったとのこと。今は東京を拠点にヘルマンハープの指導や演奏活動を続けておられる。

会員の皆さんにヘルマンハープの魅力を聞いた。「みんな演奏するとハーモニイが気持ちよく心

が共鳴する」「だれもが楽しめる」「癒される」とのことだ。コ罗纳が落ち着いたら、毎年のチャリティーコンサートや施設の訪問などの活動も再開させたいと意欲満々である。

最後に「きらきら星」の演奏を体験させていただいた。弦と板の間に挟んだ星座のような独特の楽譜。その星のような音符を上から順番に弦を弾いていくと、お馴染みのメロディーが聞こえてくるではないか! 2回目には皆さんが伴奏をつけてくださり、すてきなアンサンブルになって感動してしまった。

林さんの「ヘルマンハープは、優しい心で弾けば美しい音を奏でられます。怒っていたら弾けません」ということばに、この楽器が決して簡単なだけではなく奥が深い楽器なのだと思わされた。

〈文・写真 池田 祐子〉

日時 第2、4金曜日 昼1時~

場所 公民館(見字可・要予約)

連絡先 小原(576) 0343



ウクライナ国歌を練習中